

Magazine of
Nakamura
Alternative Life

vol.123

2022.APRIL

[対談]

前理事長

中村 量一

新理事長

中村 紘右

食も社会も世界も。

令和3年度

学位記授与式

令和4年度

入学式

ナカムラの知の源

NEWS&TOPICS

ナカムラのひと



花
ひ
ら
け
。



食も社会も世界も。

That makes sense!

今回
教えてくれたのは



短期大学部 キャリア開発学科
藤島 淑恵 准教授

Profile

転職を経て2001年、総合メディカル株式会社入社。創業者の秘書を務めながら、2006年に中村学園大学大学院流通科学研究科を修了、流通科学修士。研究分野は人的資源管理。2012年4月より中村学園大学短期大学部キャリア開発学科講師。2017年度より現職。本学の授業では「オフィスマネジメント」、「キャリアとワークライフバランス」等を担当。

Q. ワークライフバランスとは
どういうことですか？

A. それぞれが望むバランスで仕事
と生活を調和できることです。

誰もが仕事（ワーク）と家庭生活や地域生活や個人の自己啓発などさまざまな活動（ライフ）を、希望するバランスで展開できる状態のことをいいます。仕事がうまくいっている和私生活でゆとりを持って、私生活が充実することで仕事のパフォーマンスも上がるという好循環を目指しています。これはSDGsの目標にある「ディーセント・ワーク」（働きがいのある人間らしい仕事）の推進にも通じるものです。

Q. 日本では働き方改革が進んでいますか？

A. 長時間労働の是正など徐々に
進んではいます。

働き方改革推進に向けた法整備も行われ、時間外労働の上限規制や年次有給休暇の確実な取得などが施行されていますが、改革のスピードは遅い状況です。一方で、先進的な企業の動きも出てきています。その代表格と言えるカルビー株式会社は、2020年に感染症対策も兼ねてモバイルワークを標準化。業務に支障がないと所属部署が認めた場合は単身赴任の解除を可能にするなど、柔軟な働き方ができる環境を整えています。

テーマ

「ワークライフバランス」



Q. 私たちは働く上でどんなことを意識したらいいですか？

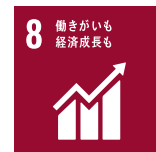
A. 勇気を出して自分の意見を
言うようにしたいですね。

職場でこれはおかしいと感じても、事を荒立てたくないのだから口に出さず我慢してしまう人は多いのではないのでしょうか。しかし発言しなければ伝わらないし何も変わらないと思います。また今は企業等に属してさえいればキャリアアップできる時代ではありません。自ら必要な学びを見つけ、知識やスキルを更新し続けていくこと。そして、時間や仕事量の管理など自律的に仕事に取り組むことが大事です。

Q. ワークライフインテグレーション
とは何ですか？

A. 仕事と生活に境界線を設けず
双方を統合させる考え方です。

仕事と生活は対立するものではなく、それぞれが人生の大切な一部であると統合して捉え、無理なく運動させていくものです。例えばリモートワークを在宅でなく旅先で数時間行い、観光も楽しむ。そういった柔軟な発想で生産性と人生の質の向上を目指します。ワークライフインテグレーションの実現も仕事に対する自律性が重要になるでしょう。



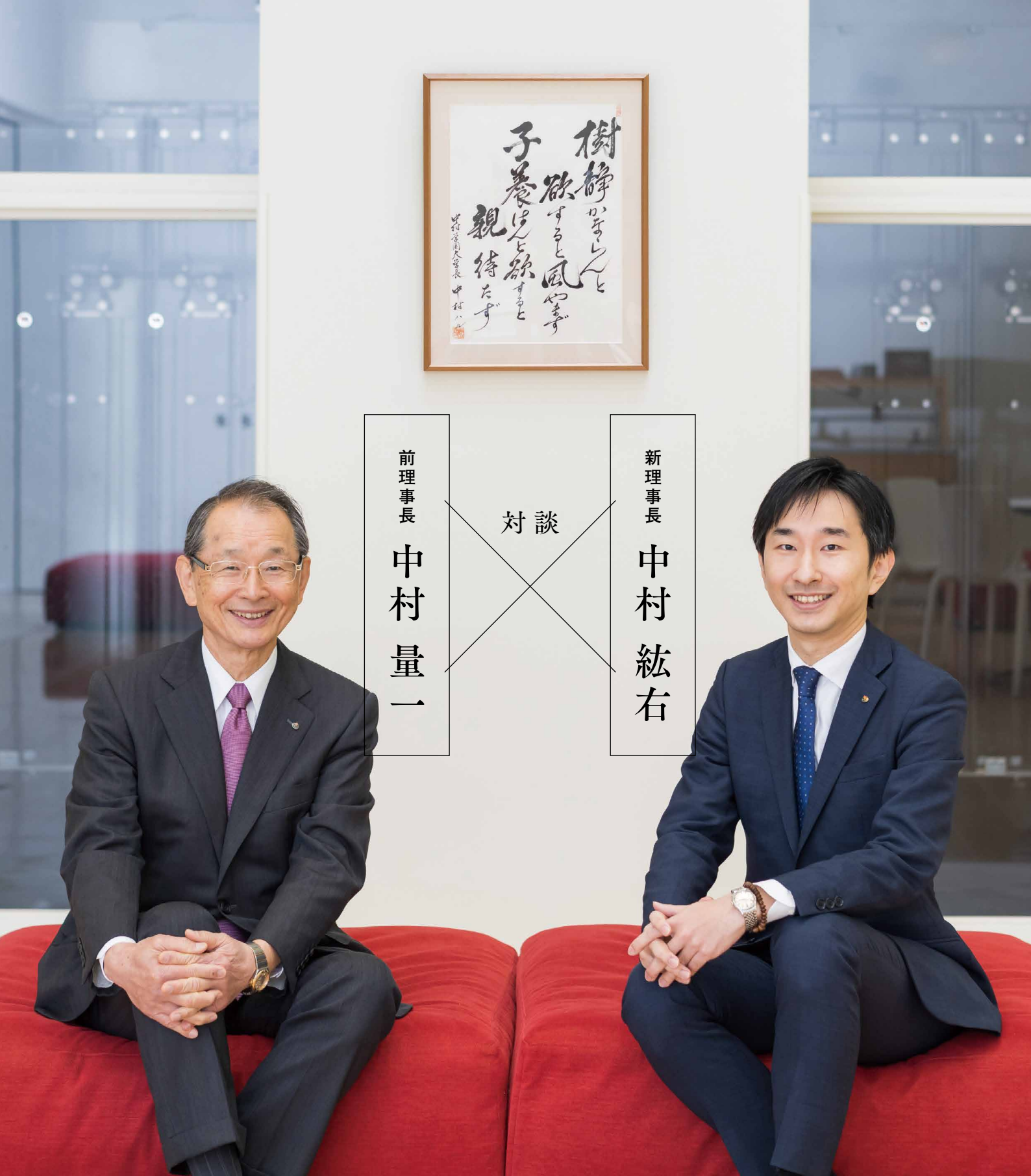
目標8.働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する

Nakamura × SDGs

本学の取り組みはこちら▶





前理事長
中村量一

対談

新理事長
中村紘右

2人で語り合う、
これまでとこれから、そしてハル先生。

ハル先生の理念を守り、 本学ならではの 強みをさらに磨いて。



——理事長の座を退くきっかけ

前理事長 理事長の職を辞そうと決心したのは、急速なDX（デジタルトランスフォーメーション）の波に、うまく乗れていないと自覚したことが大きいです。「教育は時代に先駆けてはいけない」という思いもあるので、若い人と交代しなければと思いました。

新理事長 先々代の理事長が退かれた年齢も75歳。理事長が同齢になられた時に理事長のバトンが回ってくる可能性があると思定し、逆算して自分なりに準備をしました。

前理事長 私の息子だから必ず次の理事長になると確約されているわけではなく、理事会で適任と認められなければだめですからね。

新理事長 はい。私が20代でやるべき事についても、いろいろアドバイスをしていただき感謝しています。大学卒業後は一般企業や私立学校の団体に勤務してさまざまな経験を積み、大学院でMBAも取得しました。その後、本学に入り教務や財務などの部署で教育的観点と経営的観点を養うなど、で



なか むら こう すけ

新理事長 中村 紘右

Profile

1984年生まれ。中村量一前理事長の長男で、学園祖中村ハル先生の曾孫。立命館アジア太平洋大学アジア太平洋マネジメント学部卒業後、丸善株式会社勤務を経て、一橋大学大学院でMBA取得。

2017年9月 (学) 中村学園 理事に就任

2020年4月 (学) 中村学園 副理事長兼副学園長、同9月事業理事に就任

2022年4月 (学) 中村学園 理事長に就任

きる限りの準備をしてきたつもりです。

前理事長 理事会の総意も得られ、大切なバトンを託すことができました。

——流通科学部開設への思い

新理事長 先ほど触れられた「時代に先駆ける」ということは、本学の歴史や前理事長の功績を見ても、本学に根付いた文化だと感じています。理事長在任中の取り組みで特に印象に残っているものは何でしょうか。

前理事長 大学としての発展を目指し、2000年に「流通科学部」を開設したことです。福岡は商業都市であることも踏まえ、流通やマーケティングを学ぶ学部の開設を決めたのですが、新学部の設置は認可が厳しく、中でも用地取得には苦労しました。

新理事長 その頃、私はまだ10代であまり詳しいことは知りませんでした。ただ、私も卒園した、キャンパス内にあった付属のあさひ幼稚園を閉園

し、その土地を用地に当てるという話を聞いて、少し複雑な気持ちでした。

前理事長 本学は吉岐幼稚園も運営しているで、大学の将来のために二つは閉園となっても止むを得ないと考えました。このことは理事会も理解を示してくれたのです。しかし、あさひ幼稚園の保護者の方々から、園を残してほしいという声が上がリ、園存続に向け舵を切りました。運よく大学近隣の団地内に代替地が見つかり園の移転となったのです。

新理事長 卒園児としてもそうですが、何よりあさひ幼稚園はハル先生がつくられたものなので、存続することが出来て本当に良かったと思います。

前理事長 用地の確保以外に先生たちの招聘など、新学部をゼロからつくるのは困難の連続でした。それゆえに成し遂げることができた喜びも大きかったですね。流通科学部開設は理事長としての最大の思い出です。



なか むら りょう いち

前理事長 中村 量一

Profile

1947年生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。
2007年3月、60歳の時、桜美林大学大学院アドミニストレーション専攻修了。福岡青年会議所では第35代理事を務めた。
藍綬褒章、旭日中綬章受章。

1970年 (株)福岡相互銀行(現西日本シティ銀行)入行
1980年1月 (学)中村学園に就職、その後理事に就任、
1993年9月から理事長
1999年7月 (社法)福岡県私学教育振興会理事長に就任
2001年9月 中村学園三陽中学校・中村学園三陽高等学校校長兼務
2005年3月
2008年4月 日本私立大学協会副会長・九州支部支部長に就任

― 理念を受け継いでいくこと ―

前理事長 私が10代の頃、祖母であるハル先生は70代でしたが、いつも夜遅くまで勉強されていたのを覚えています。ご本人が残した言葉「努力の上に花が咲く」は、学問をコツコツと積み重ねていかねばならないと示されているのだと思います。また人として、まず「国を愛する心」や「感謝する心」が大切であるとも。このようなハル先生の理念は時代を超え伝えていかねばならないことです。

新理事長 前理事長がそういった想いを持たれた中で私が育てられたことが大きいのでしょうか、全く同感です。特にグローバル化が進むほどハル先生の言われた「日本人としての自覚を持つ」ことが非常に重要になってきます。私もそうですが教職員もハル先生と会ったことがない世代が中心です。脈々と受け継がれてきたハル先生の教えを皆でしっかりと見つめながら、これからは、第二の創業という発想で新しい形の経営に落とし込むことが

必要になってくると思っています。

前理事長 少子化に歯止めがからず、ますます私学経営は厳しい状況になっていきます。

新理事長 本学の強みである「食」の部分をいかに伸ばしていくかが大事だと考えています。われわれにしかできない強みを磨いていくことが、この大きな時代の変化の中で取り組める生き残り方であり、社会に対しての貢献の仕方ではないでしょうか。

前理事長 その通りです。私学はいかに建学の精神を守り育てていくか、個性を磨き差別化を図っていくかに尽きます。

新理事長 ハル先生は60代で学園を創設され、ご自身の信念を貫き80代まで現役で過ごされた方。今とは比較できないほどの男性社会の中で道を拓いてきたご苦労は、並大抵のものではなかったでしょう。人生100年時代に生きるわれわれは、ハル先生から学べる事が多くあると思っています。

― お互いに贈る言葉 ―

前理事長 新理事長が自分のやるべきことを明確にしていることがよく分かり、頼もしく感じました。私としては厳しい時代でのバトンタッチとなり心苦しい面もあります。ハードワークになりそうなので、くれぐれも健康に気をつけて頑張ってください。

新理事長 私が本学に入ってから8年間、一緒に仕事ができ、幸せに感じています。若手経営者の集まりで、急にお父様が亡くなり何も共有できないまま後を継いだという話もよく聞きますから。前理事長は「積善の家に余慶あり」(善行を多く積み重ねた家には、子孫までよいことがある)とよく口



にされますよね。私たちの家系も、全身全霊を傾け教育に向き合ってきたからこそ、今があると思っています。それを確実に次代に引き継いでいくために真正面から学校教育に取り組んでいきます。

― セロリ読者へのメッセージ ―

前理事長 これまで本学を育ていただき、感謝の言葉しかありません。新しい代になったこれからも、どうぞよろしく願っています。

新理事長 私も同じく感謝という言葉に尽きます。これまでと変わらず教育の理念を守りながら、新しい取り組みに共感していただける経営をしていきたいと思っていますので、引き続きご支援をよろしく願っています。



令和3年度 学位記授与式

令和4年3月18日(金)、学位記授与式を挙行了しました。新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で2年ぶりに本学体育館にて執り行い、卒業生1,317名が新たなスタートを切りました。

卒業生の皆さんに、ナカムラでの思い出や感謝を伝えたい人、今後の目標を聞きました。(出身高校/卒業後の進路)

卒業生コメント



短期大学部 食物栄養学科

木下 愛来 さん

(上五島高等学校出身/日清医療食品株式会社)

ナカムラで、一生の友達、大平七海さんと出会えました。七海さん、本当にありがとうございます！



栄養科学部 栄養科学科

脇田 真帆 さん

(五ヶ瀬中等教育学校出身/宮崎県)

先生、友達、家族に感謝の気持ちでいっぱい。人の役に立てるよう仕事を頑張ります。



流通科学部 流通科学科

岩永 千広 さん

(中村学園三陽高等学校出身/学校法人中村学園)

多くの個性豊かな友達や尊敬できる先生と出会えました。特に前田先生、大好きです！



栄養科学部 フード・マネジメント学科

犬塚 将太 さん

(白石高等学校出身/株式会社友樹飲料)

有意義な4年間を過ごすことができました。知性や人間性をさらに磨いていきたいです。



短期大学部 キャリア開発学科

縄田 扇佑 さん

(東福岡高等学校出身/中村学園大学流通科学部編入)

編入に際し、先生方に面接指導や添削など手厚く支援していただきありがとうございました。



流通科学部 流通科学科

田坂 勇樹 さん

(玄洋高等学校出身/アイ・ケイ・ケイ株式会社)

社会人として働く中で、両親をはじめお世話になった人たちに恩返しをしています。



短期大学部 食物栄養学科

田中 夏未 さん

(久留米筑水高等学校出身/中村学園大学栄養科学部栄養科学科編入)

資格試験対策が充実していて、とても助かりました。管理栄養士を目指して頑張ります。



栄養科学部 フード・マネジメント学科

財津 茉穂 さん

(城南高等学校出身/加藤産業株式会社)

留学の機会をいただき語学力が身につきました。世界を相手に仕事をしたいです。





学位記授与式場

中村学園大学
中村学園大学短期大学部
中村学園大学大学院



短期大学部 幼児保育学科

石松 日佳里 さん

(龍谷高等学校出身/中村学園大学教育学部編入)

小学校教諭をめざして、これからさらにナカムラで学べるのでワクワクしています。



教育学部 児童幼児教育学科

高見 凜 さん

(春日高等学校出身/中村学園大学付属あさひ幼稚園)

ゼミで自分が保育に関してやりたいことを先生に応援していただきとてもうれしかったです。



短期大学部 幼児保育学科

後藤 遥佳 さん

(大分高等学校出身/学校法人飯倉学園 飯倉幼稚園)

実習に対する先生方のサポートが心に残っています。笑顔あふれる先生になりたいです。



栄養科学部 栄養科学科

上原 日和 さん

(中村学園女子高等学校出身/大塚製薬株式会社)

同じ目標を持つ仲間と共に励み、4年間とても充実した日々を送ることができました。

「ナカムラの学生で良かった企画」

本学では、コロナ禍で十分な学生生活を送ることができないまま、今年度卒業する大学生・短大生のために「ナカムラの学生で良かった企画」を実施しました。この企画は、卒業生に少しでも楽しい思い出を作ってもらい、「ナカムラでよかった」と感じてもらうために、教職員が考えた企画です。

・中村ハル式カレー（ハルさんカレー）配布

本学の学生であったという思い出のひとつとして、各ご家庭でも食べていただけるように、中村ハル式カレー（ハルさんカレー）をレトルト化し、卒業生全員に配布しました。

・ナカムラフォトコンテスト

卒業生を対象に、ナカムラフォトコンテストを開催し、令和3年12月～令和4年1月にかけて写真を募集しました。学位記授与式では応募写真をスライド投影し、式典後に受賞作品の表彰を行いました。卒業生がこのフォトコンテストを振り返ることができるように、大学公式Instagramに受賞作品を公開しています。



大学公式
Instagram



栄養科学部 フード・マネジメント学科

池田 真依子 さん

(新宮高等学校出身/鳥越製粉株式会社)

学科の留学制度によりハワイで1年間学べたことで、大きく成長することができました。

フード・マネジメント学科
「ダブルディグリー留学プログラム」
ナカムラとハワイ大学カピオラニ・
コミュニティ・カレッジ(KCC)の2
つの学位を取得しました！





令和4年度 入学式

令和4年4月2日(土)、体育館にて入学式の式典が行われました。理事長や学長、来賓の方などのお話に耳を傾けながら、新入生たちは希望に輝く表情を見せていました。



新入生への メッセージ



中村学園大学
中村学園大学短期大学部
学長 久保 千春

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
教職員一同、心より歓迎いたします。この2年余りコロナ禍で大変だったと思います。

皆さんは中村学園の新たな歴史と伝統を継承し、創成する一員になりました。

1957年に中村学園大学短期大学部の前身である中村栄養短期大学、その8年後の1965年に中村学園大学が学園祖中村ハル先生により開学しました。先生が掲げられた「建学の精神」に基づき、教育と研究に取り組み、「建学の精神を具現化できる能動的人材」「グローバルな視点を持ちながらローカルにも活躍できるグローバル人材」「生産性向上と新たな価値創造を担えるDX推進人材」の育成を目指しています。大学は正解のない問題にチャレンジするところでもあります。若い皆さんの活躍に期待しています。

授業以外のサークルやボランティア活動などを通して、一生の友人を多く作り、人間的にも大きく成長することと思います。

本学で過ごす皆さんの二十歳前後の青春時代は、人生で最も輝く時期です。どうか一日、一日を有意義に過ごしてください。私たち教職員は、皆さんの能力を大きく伸ばすことができるよう、全力で応援します。大きな夢と希望の実現のために、充実した大学生を送られることを心より願っております。



教育学部 児童幼児教育学科
大松 優太 さん
(朝倉高等学校出身)

子どもたちの自尊心を
育む教員を目指します。



短期大学部 キャリア開発学科
井上 千聖 さん
(唐津南高等学校出身)

どんな会社に入っても
即戦力になれる人に！



短期大学部 食物栄養学科
原田 倫瑠 さん
(福島高等学校出身)

料理が大好き。
食を多角的に
学びたいです。

新入生の 将来の夢

それぞれに未来を描きナカム
ラに来た新入生たち。夢や学
生生活でやりたいことなどを
聞きました。



流通科学部 流通科学科 **黒木 美那** さん
(九州産業大学付属九州高等学校出身)

栄養科学部 フード・マネジメント学科 **片渕 亜美** さん
(九州産業大学付属九州高等学校出身)

栄養科学部 フード・マネジメント学科 **大町 美琴** さん
(九州産業大学付属九州高等学校出身)

資格をたくさん
取得して就職戦線に
臨みます！

学業やサークル、
友達づくりと
濃い4年間に！

食品開発に
携わりたいので
頑張ってます。



栄養科学部 栄養科学科 **鶴田 彩心** さん
(中村学園女子高等学校出身)

栄養科学部 栄養科学科 **宇都 遥** さん
(中村学園女子高等学校出身)

栄養科学部 栄養科学科 **高田 寧々** さん
(中村学園女子高等学校出身)

夢はアスリート
をサポートする
管理栄養士です。

管理栄養士になり
多くの人の
健康を支えたい！

おいしい
病院づくりに
貢献する管理栄養士に！

新入生全員にN-note(ノートPC)が
配付されました



短期大学部 幼児保育学科
船津 こころ さん
(佐賀北高等学校出身)

子どもたちの
自己肯定感を
高める保育者に！



教育学部 児童幼児教育学科
副島 千桜 さん
(佐賀北高等学校出身)

インクルーシブ教育を
深く学びたいです。

幼い頃から幼稚園教諭になることが
夢でした。中村学園大学の教育学部児童
幼児教育学科では幼稚園教諭免許も取
得できると知り、高校1年の時にオーブ
ンキャンパスに参加しました。その際に
学内の雰囲気の良いことや案内してくだ
さった先輩方の温かさにひかれ、この大
学に入りたいと思いました。同学科の就
職決定率が100%（※）という点も大
きかったです。

同じ夢を持った仲間と共に夢を叶え
るために学んでいくこれからが楽しみ
でなりません。実習で園児とふれあう
日々も待ち遠しいです。資格取得に向け
ての勉強とサークル活動や趣味の時間
とを両立させ、人生の中でも特に充実感
に満ちた4年間にしたいです。

※令和2年3月、令和3年3月卒業生状況



新入生代表 コメント

教育学部
児童幼児教育学科
山崎 吏愛 さん
(中村学園女子高等学校出身)

どんな研究に取り組まれているのですか。

私の研究の大きな柱となっているのは、1997年から関わっている「久山町研究」です。久山町研究とは福岡県糟屋郡久山町と九州大学が連携して1961年から続けている、生活習慣病全般をテーマにした疫学調査のこと。同町の住民を対象に病気の頻度や分布などを調べ、その発生要因について統計学的に調査して健康づくりに役立てるものです。その中で栄養疫学の分野を担い、食べ物と病気の因果関係、最近では特に認知症の予防と食べ物の関わりなどの研究に取り組んでいます。要となるのは5年に1度行われる栄養調査です。本学が独自に開発した質問シートを使い、私を含む本学の管理栄養士が住民から食事内容を聞き取り栄養相談にも応じます。そこで得たデータを解析し各栄養素摂取レベルと認知症発症の関係などを探っていくのです。今、久山町研究から発展した、全国8地域1万人を対象とする大規模認知症コホート研究が動いています。この研究にも携わっていますが、全地域の栄養調査で本学が考案した調査方法が導入されました。

本学は久山町の健康づくり事業にも参画し、私自身は月に一度開催される健康料理教室の講師を務めています。私の研究・活動の根っこにあるのは、たくさんの方が健康になつてにこやかに生活してほしいという気持ちです。これからもずっと久山町研究を中心に取り組みを深めていきたいと考えています。

学生と一緒にに行なっている活動について教えてください。

いくつかありますが、そのなかでいうと、本学は宮崎県と連携協定を結んでいて、宮崎県の食の魅力発信などのお手伝いをしています。毎年、福岡県内の管理栄養士・栄養士養成校の学生を対

ナカムラの 知の源

Nakamura Source of knowledge

栄養科学部
栄養科学科
内田 和宏
准教授



1. 栄養科学科の学生が考案したメニュー「きなこ豚のミラノ風カツレツケッカソース」のお弁当。食材には、宮崎ブランドポーク「はざまのきなこ豚」や「日向夏」を使用し、レシピの作成と試作を学生自身が行いました。食べた学生からは、「とっても美味しい」「日向夏のアクセントがいい」「自分と同じ学生が考えたなんてビックリ」といった反響が聞かれました。
2. メニュー提供があった日の学生食堂「食育館」前。
3. 久山町での「いきいき健康料理教室」。健康に関する様々なテーマを取り上げ、一汁三菜を基本とした料理を作ります。



1



2



3

象にした、同県産食材を使ったレシビコンテストにも参加していました。しかし2020、2021年度はコロナ禍の影響で同コンテストは中止に。それに代わる形で、宮崎県から依頼を受け2つのメニュー開発に取り組みました。

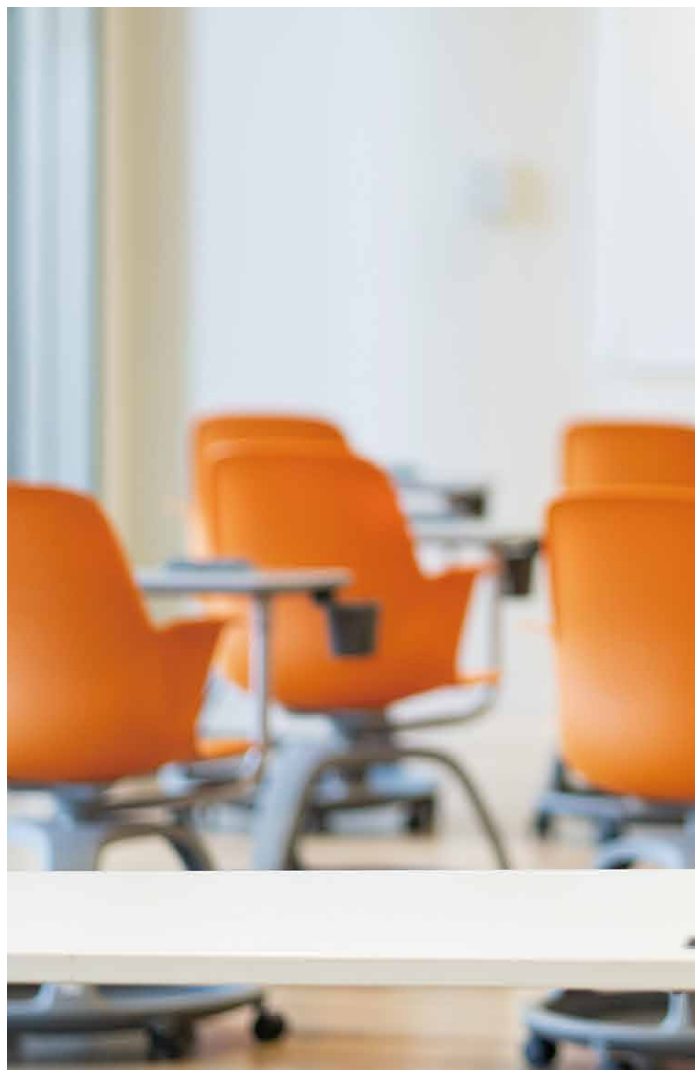
一つは宮崎県産のきなこ豚と日向夏を用いた「きなこ豚のミラノ風カツレツ ケッカソース」で、2022年1月14日に本学の学生食堂「食育館」で提供されました。もう一つはカボチャや金柑など宮崎県産食材をふんだんに使った「宮崎づくし幕の内弁当」です。これは「博多みやざき館 K O N N E」で販売されました(2022年2月14日〜3月14日)。両メニューは学生自身がレシビ作成・試作を繰り返し行い実現したもので貴重な学びの機会になったと思います。

またJAと協力して農業や農産物加工の体験といった機会を設け、学生が食の根幹である農業についての理解を深める活動も展開しています。

今後の抱負などについて お聞かせください。

管理栄養士・栄養士は、まず、人が好きで、食べることが好きで、料理を作ることが好きでなければ成り立ちません。私は管理栄養士・栄養士をサビス業だと捉えていて、相手と誠実に向き合い、その方の内面や価値観を理解しながら、親身になって栄養指導することが大事だと考えています。これからもそのことを学生にしっかりと伝えながら教育に努めていきたいです。私も人が大好きで、学生ともあまり壁を作らずに接しています。卒業した教員からでも、いろんな相談を受けたり結婚式に招待されたりなど、交流が続いているのは教員としてうれしい限りです。

また個人的な活動になりますが、大分県日田市の保育士の方々と取り組んでいる食育などの勉強会も、これからさらに中身の濃いものにしていきたいと思っています。



管理栄養士・栄養士は、まず、人が好きでなければ。そのことをモットーに教鞭を執る内田和宏准教授に、研究活動や学生と共に進めている取り組み、今後の抱負などについてお聞きしました。

健康長寿をテーマにした

「久山町研究」に携わりながら、

多くの人たちの健康づくりに貢献を。

Profile

九州大学で医学博士取得。中村学園大学短期大学部食物栄養科(現食物栄養学科)にて、助手、助教、講師、准教授を経て中村学園大学栄養学科へ異動。2019年4月より現職。研究分野は栄養疫学、予防医学、食生活学。本学の授業では「公衆栄養学」、「公衆栄養学Ⅱ」、「公衆栄養学実習」、「臨地実習」等担当。

TOPICS
04

伝統の「ハルさんカレー」を 全学生に無償提供

令和4年1月17日、学生食堂「食育館」にて本学在籍の全学生に、伝統の「ハルさんカレー」が提供されました。

この取り組みは、新型コロナウイルス感染拡大の最中に入学し、在学中の2年間、活動自粛を強いられ、対面授業や友人との交流が制限された短期大学部の2年生に、卒業前に「中村の学生で良かった」と思ってもらえるような企画を教職員から募集し、実現された企画です。

学園祖中村ハル先生が考案した伝統の味「ハルさんカレー」を、食育館で無償提供し、友達との楽しいひと時を過ごしてもらえるよう、思いが込められています。

中村学園事業部協力のもと、現代版にアレンジして、卒業年次の学生だけでなく、大学・短期大学部の学生全員に無償で提供されました。

TOPICS
05

韓国・東元大学校(協定校)との オンライン研修

令和4年1月18日から20日までの3日間、本学との協定校である韓国の東元大学校とオンライン研修を行いました。例年であれば、日本と韓国を相互に行き来し、研修を実施していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今年度もオンラインでの開催となりました。

TOPICS
06

コンポストで出来た堆肥を使用し、 一人一花運動を実施しました

令和4年2月24日、「ナカムラ食育フードサイクリング」の取り組みとして、コンポストで出来た堆肥を活用し花植えを行いました。

この花植えは、令和2年度から実施している一人一花運動の一環でもあり、魅力ある街づくりへの貢献にも繋がりました。

TOPICS
01

第36回(令和3年度) 管理栄養士国家試験合格状況

令和4年3月25日、第36回管理栄養士国家試験の可否結果が発表されました。本学では、令和3年度栄養科学部栄養科学科卒業生224名が受験し、218名が合格しました。全国の管理栄養士養成施設において、全国第2位、西日本第1位という高いレベルの合格状況です。

□学校区分別合格状況

	受験者数	合格者数	合格率
本学	224名	218名	97.3%
管理栄養士養成課程(新卒)	9,490名	8,812名	92.9%
管理栄養士養成課程(既卒)	1,395名	286名	20.5%
栄養士養成課程(既卒)	5,541名	1,594名	28.8%
全国	1,6426名	10,692名	65.1%

TOPICS
02

フード・マネジメント学科 ～2021年度食品関連資格 取得状況～

フード・マネジメント学科では、食産業界への就職活動において強みとなる、食品関連の資格取得を強力にサポートしています。

2021年度は、HACCP管理者資格、食品表示検定、フードスペシャリスト資格認定試験において、下記のとおり資格を取得いたしました。

HACCP管理者資格	84名認定
食品表示診断士	初級36名合格
	中級34名合格
フードスペシャリスト資格	101名合格
専門フードスペシャリスト資格	2名合格

TOPICS
03

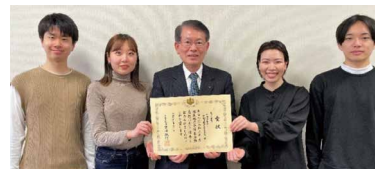
「令和3年度 地産地消等優良活動表彰」 九州農政局長賞を受賞

本学の取組が「令和3年度 地産地消等優良活動表彰 九州農政局長賞」を受賞しました。

この賞は、地産地消や国産農林水産物・食品の消費拡大を推進する取組の中から、九州地域において優良な取組を行っている団体等に対して、九州農政局より九州農政局長賞が授与されるものです。

【取組み理念】専門知識と若いアイデアで地域ブランドを刷新!! ～「食」を基軸とした、地域振興・活性化～

「唐津Qサババーガー」唐津市
「おたのり」柳川市
「糸島農業振興プロジェクト」
福岡県企画・地域振興部広域
地域振興課、糸島市
「農業の魅力発信プロジェクト」
農林水産省



※本件の応募に関しまして、各自治体・団体の方々にも学生たちの活動を応援いただく推薦状をいただきました。厚く御礼申し上げます。

NEWS & TOPICSの詳細はHPにて!

公式ホームページ <https://www.nakamura-u.ac.jp/>



TOPICS
10

令和3年度総合GPA優秀者表彰

令和4年3月18日、「中村ハル育英奨学金基金規程」による令和3年度総合GPA優秀者に表彰状と純金製のメダルを配した盾が贈られました。

優秀者

短期大学部

食物栄養学科
松山 明日香

教育学部

児童幼児教育学科
河村 香凜

栄養科学部

フード・マネジメント学科
花里 優歌

流通科学部

流通科学科
山口 亮汰

※GPAとは、Grade Point Averageの略です。GPは、学生が履修した科目の成績評価に応じて、秀（4点）、優（3点）、良（2点）、可（1点）、不可・不認定（0点）としています。総合GPAとは、学生が在学中に履修した科目それぞれのGPに、その科目の単位数を乗じて得た値の合計を、全履修登録科目の合計単位数で除して得た値のことです。この数値で、1単位当たりどれだけ高い学習効果をあげたかが評価できます。

TOPICS
11

令和3年度各協会表彰

令和4年3月18日、各協会による表彰者に表彰状が授与されました。これらは、免許資格取得者（栄養士・保育士・フードスペシャリスト）のうち特に優秀な成績で卒業する学生を各協会が表彰するものです。

全国栄養士
養成施設
協会会長
表彰者

栄養科学部

栄養科学科
木藤 智子

全国保育士
養成協議会
会長
表彰者

教育学部

児童幼児教育学科
守田 優紀子

日本フード
スペシャリスト
協会会長
表彰者

栄養科学部

フード・マネジメント学科
山口 菜帆

短期大学部

食物栄養学科
古賀 ひかり

短期大学部

幼児保育学科
工藤 七海

短期大学部

食物栄養学科
野田 春名

TOPICS
12令和3年度
ベストティーチャー賞表彰

令和4年3月、令和3年度ベストティーチャー賞の表彰式が行われました。本学では、教員の意欲向上と授業改善の活性化を図ることを目的として、教育内容・方法の改善に取り組み、教育実践に顕著な成果をあげた教員を「ベストティーチャー賞」として表彰しています。

令和3年度
ベスト
ティーチャー
賞

栄養科学部

沖 智之 教授

教育学部

那須 信樹 教授

流通科学部

河原 繁憲 准教授

短期大学部

増田 隆 教授



左から沖智之教授、那須信樹教授、久保千春学長、河原繁憲准教授、増田隆教授

TOPICS
07令和3年度 中村学園大学同窓会
奨学金奨学生証交付式

令和4年3月7日、令和3年度中村学園大学同窓会奨学金奨学生証交付式が行われました。

この奨学金制度は、中村学園大学の学生のリーダー的人材育成のため勉学奨励並びにスポーツ・文化活動の向上に資することを目的とするもので、令和3年度は地域連携や産学官連携の活動業績が認められた下記3団体が奨学生に選ばれました。

○リーダー的人材育成のためのスポーツ・文化活動の向上の目的に基づく奨学金

(団体)

・栄養科学部 フード・マネジメント学科

「おせちプロジェクト」

・流通科学部「おたのりプロジェクト」

・「唐津Qサババーガー」チーム（フード・マネジメント学科学生）

TOPICS
08ビジネス系検定で優秀賞、
日本秘書クラブ会長賞を受賞

本学の学生が秘書検定2級、ビジネス文書検定2級にて、優秀な成績で合格したことが公益財団法人実務技能検定協会より表彰されました。

令和4年4月7日、下記のキャリア開発学科2年の各賞受賞者に、久保学長から表彰状が授与され、学生には図書カードが贈呈されました。

優秀賞

秘書検定

キャリア開発学科
堤 玲菜 さん

日本秘書
クラブ
会長賞

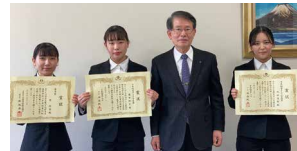
秘書検定

キャリア開発学科
藤田 桃子 さん

日本秘書
クラブ
会長賞

ビジネス文書検定

キャリア開発学科
池田 遥香 さん
堤 玲菜 さん

TOPICS
09最終講義
～ 栄養科学科 古賀 信幸教授 ～

令和4年3月15日、本年度退任を迎えられる栄養科学部栄養科学科 古賀信幸教授の最終講義「40数年の研究生生活を振り返って」が行われました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、対面での参加者は限定していましたが、会場には教職員のほか、古賀先生に教えを受けた卒業生（大学院生、学部生）および在学生在が聴講のために集まりました。

古賀教授には平成2年より、長きにわたり本学の発展に多大なご尽力をいただきました。講義では、古賀教授の大学院時代から始まるこれまでの研究の足跡、そして今後の研究活動の展望についてもお話いただきました。

講義の最後には、思い出の写真を振り返りながら、先生のご家族、研究活動をともにした恩師、元同僚、他大学の研究者、助手、大学院生、ゼミ生などに、深い感謝の気持ちを述べられました。講義終了後には、教員と卒業生たちから、ねぎらいの言葉とともに、たくさんのお花束が贈られました。



教職員の動き

◆ 理事長・学園長の就任(令和4年4月1日付)

学校法人中村学園理事長・学園長 中村 紘右

◆ 採用人事(令和4年4月1日付)

特命任用教員(教授)(大学院・栄養科学研究科) 野崎 剛弘
 特命任用教員(教授)(大学・教育学部) 笠原 嘉治
 教授(大学・流通科学部) 井上 仁
 准教授(大学・栄養科学科) 川野 光興
 准教授(大学・栄養科学科) 木村 秀喜
 准教授(短大・キャリア開発学科) 宮本 和典
 准教授(短大・幼児保育学科) 福丸 奈津子
 講師(大学・教育学部) 野口 太輔
 講師(大学・流通科学部) 三上 聡美
 講師(短大・キャリア開発学科) 中村 由美

常勤助手(大学・栄養科学科) 阿具根 美和
 常勤助手(大学・栄養科学科) 上村 優里奈
 常勤助手(大学・栄養科学科) 河口 雪乃
 常勤助手(大学・栄養科学科) 筒井 菜々彩
 常勤助手(大学・フード・マネジメント学科) 竹田 百合子
 常勤助手(大学・教育学部) 野田 侑司
 常勤助手(大学・教育学部) 森岡 真弥
 常勤助手(大学・教育学部) 山本 翠
 常勤助手(短大・食物栄養学科) 皆倉 愛香里
 常勤助手(短大・食物栄養学科) 木村 香奈惠

常勤助手(短大・食物栄養学科) 平嶋 純子
 常勤助手(短大・キャリア開発学科) 児玉 空
 常勤助手(短大・キャリア開発学科) 松本 愛美
 法人本部総務部課員 矢野 佑実
 教務部課員 山崎 彩花
 学生部課員 美崎 将吾
 連携推進部課員 宗方 葵
 入試広報部課員 岩永 千広
 あさひ幼稚園常勤講師 高見 凜

◆ 令和4年度 役職者

学長(大学・短期大学部) 久保 千春
 学長補佐(大学・短期大学部) 三成 由美
 大学院栄養科学研究科長 加藤 正樹
 大学院教育学研究科長 笠原 正洋
 大学院流通科学研究科長 浅岡 由美
 栄養科学部長 今井 克己
 栄養科学科主任 河手 久弥
 フード・マネジメント学科主任 薬師寺 哲郎

栄養科学部学部長補佐 末武 勲
 教育学部長 中野 裕史
 教育学部学部長補佐 那須 信樹
 教育学部学部長補佐 岡田 充弘
 流通科学部長 日野 修造
 流通科学部学部長補佐 西島 博樹
 流通科学部学部長補佐 橋本 敦夫
 短期大学部長 阿部 志磨子

食物栄養学科主任 森脇 千夏
 キャリア開発学科主任 岸川 公紀
 幼児保育学科主任 宮坂 明
 薬膳科学研究所長 徳井 教孝
 流通科学研究所長 前田 卓雄
 発達支援センター長 藤瀬 教也
 大学付属あさひ幼稚園園長 野中 千都
 大学付属吉岐幼稚園園長 山田 朋子

◆ 退職人事(令和4年3月31日付)

学校法人中村学園理事長・学園長 中村 量一
 教授(大学) 大久保 敦
 教授(大学) 古賀 信幸
 教授(大学) 相良 康弘
 教授(大学) 山田 啓一

教授(短大) 梶田 鈴子
 准教授(大学) 明神 実枝
 助手(大学) 藤井 京香
 助手(大学) 前田 翔子
 助手(大学) 宮 真南

助手(短大) 大内田 汐理
 助手(短大) 吉永 伊織
 助手(短大) 本多 千優
 常勤助手(短大) 津崎 美穂
 常勤助手(短大) 田村 彩乃

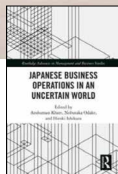
学術情報部主任推進役 辻原 陽一
 連携推進部推進役 芹田 英樹
 教諭(あさひ幼稚園) 井上 瞳
 常勤講師(あさひ幼稚園) 西岡 日菜子

教職員の 出版物

Faculty and staff
publications



1



2



3



4

1

子育て支援

—保育者に求められる新たな専門的実践—
(保育ニュー・スタンダード)

圓入 智仁 教育学部 准教授 共著
(同文書院 2022年1月)

2

Japanese Business Operations in an Uncertain World

手嶋 恵美 流通科学部 准教授 共著
(Routledge 2021年12月)

3

新版 保育・幼児教育のフロンティア

橋本 一雄 幼児保育学科 准教授 編著
 永瀨 美香子 幼児保育学科 准教授 共著
(晃洋書房 2022年4月)

4

2022年版 ポケット教育小六法

橋本 一雄 幼児保育学科 准教授 編著
(晃洋書房 2022年4月)

著者は本学教員のみ記載※肩書き等は発行日現在のもの

外部資金等の受入状況

◆ 受託研究

研究者	近江 雅代(栄養科学科 教授)
研究課題名	肝疾患の治療食レシピの考案及び作成
発注先	一般財団法人肝疾患研究会
研究期間	2022年4月1日～2023年3月31日
研究経費	500,000円

研究者	山本 朋弘(教育学部 教授)
研究課題名	学校間の交流学習を支援するWeb共有ボードの活用に関する研究
発注先	株式会社ジェイアール四国コミュニケーションウェア
研究期間	2022年4月1日～2023年3月31日
研究経費	660,000円

◆ 研究助成

研究代表者	末武 勲(栄養科学科 教授)
研究課題名	栄養によるエピジェネティックな遺伝子発現制御機構の研究
研究助成所管団体	日本私立学校振興・共済事業団
事業名	2022年度学術研究振興資金
交付金額	2,000,000円

研究代表者	三成 由美(栄養科学科 特任教授)
研究課題名	森林保全のために駆除されるエゾ鹿の肉を有効利用した 薬膳発酵食品の開発と環境保全事業
研究助成所管団体	公益財団法人江頭ホスピタリティ事業振興財団
事業名	2022年度研究開発助成金
交付金額	650,000円

お知らせ

広報誌「セロリ」は年3回の発行になります。

広報誌「セロリ」では、本学の特色ある教育・研究・学生生活・卒業生の活躍等を、学生や教職員のほか、保護者・同窓会・就職先など広く学外に紹介しています。本学の最新情報はHPをご覧ください。

旬な人にフォーカス!

ナカムラのひと

授業づくりとICT活用に強い教師をめざして

「GIGAスクール構想」が進む中、山本朋弘教授のゼミでは、ICTを活用して授業を行う指導力の修得を目指しています。電子黒板やデジタル教科書を使った授業デザインの構築や小学校でのICTを活用した授業の見学、オンラインでの小学生へのプログラミング指導といった実践的な活動を展開中です。また、各自がテーマを設定しさまざまな研究を深めています。今年2月にオンライン開催された「日本教育メディア学会 第2回研究会」では、3人のゼミ生が研究発表を行いました。



左から龍恵理佳さん、井手佑莉那さん、朝倉俊介さん、岩尾まどかさん、小田原千晶さん、相部快斗さん、高原杏佳さん、中原百音さん、山本真優さん

今年3月、山本ゼミが中心となり県内の小学生を対象にした「最新ICT体験キッズセミナー」を開催。参加者はゼミ生と一緒にドローンやお掃除ロボの操作、センサープログラミングを体験しました。今後は定期的に小学生向けのICTイベントを実施する予定です。



「日本教育メディア学会」で研究発表した3人にいろんなお話を聞きました。



小田原 千晶 さん
教育学部4年
甲南高等学校出身

学校現場を訪問して 授業づくりを学びました。

小学校のプログラミング教育の事例を細かく分析し、その傾向などをまとめた論文を学会で発表しました。もともとプログラミング教育の知識はゼロでしたが、山本先生の指導のおかげで研究を進めることができました。ゼミでは小学校でプログラミングの授業を見学したり教員の方が受ける研修の場にうかがうなど、現場を肌で感じられる機会が多く充実していると感じます。またゼミ生同士が互いに助け合う雰囲気ができていることも山本ゼミの魅力です。



高原 杏佳 さん
教育学部4年
香住丘高等学校出身

チャット機能を用いた 協働学習を研究しました。

これからの教員に必須のICTを学べるのは山本ゼミだけだったので迷わず入りました。ゼミの活動では、特にオンラインで小学生にプログラミングを指導し交流できたのが楽しかったです。子どもたちが目を輝かせながら取り組んでくれて、やりがいを感じました。学会では1人1台端末環境でのチャット機能を用いた協働学習に関する研究を発表しました。今後、さらにICTを使った協働学習についての研究を深めていきたいです。



山本 真優 さん
教育学部4年
五島高等学校出身

ICTを活用して離島における 教育を充実させたい。

卒業後は故郷の離島で教職に就きたいと考えています。離島は人材も少なく都市部と教育ギャップがあるので、それを遠隔授業やICT機器で解決できるのではないかと山本ゼミを選びました。学会では、小学校音楽で端末を用いたウェブアプリでの旋律づくりをテーマにした研究を発表しました。ICTを用いれば楽器を使わずに端末だけで作曲できるので、楽器の演奏が苦手な子どもも音楽を身近に感じることができます。

& more ゼミ生 voice

- アプリを使えば意外と簡単にプログラミングができると分かりました！
- 教員になってすぐに必要なICTを今からみっちり学んでいるのは大きな強み！
- 私の中高時代は1人1台端末でしたが、これまで自分がやってきたことはほんの一部だったと気づきました。
- 山本先生はとことん面倒見がいいです。山本先生とはお菓子の話でも盛り上がります！



教育学部
山本 朋弘 教授



ナカムのひと
中面をチェック!



【編集】中村学園大学・中村学園大学短期大学部 入試広報部
【発行日】令和4年4月28日
〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1 TEL 092-851-2531
【ホームページ】<https://www.nakamura-u.ac.jp/>

公式ホームページ

公式facebook

